

学校評価シート（自己評価）

文京学院大学ふじみ野幼稚園

1、園の教育目標

- ・ 誠実（誠実に、じっくりと）
- ・ 勤勉（よく動き、よく考える）
- ・ 仁愛（思いあい、助け合う）

2、具体的な目標や計画（）

- ・ 状況に応じた言葉遣いができる。
- ・ 食に対して興味持つ。
- ・ 物を大切に作る。

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果 (※)	結果の理由
先生が率先して挨拶をし、同時に挨拶することの心地良さを子ども達に伝える。	A	子どもたちを迎え入れる際、先生が率先して挨拶をするように心がけた。職員も挨拶をする際は子どもたちの名前を呼んでから挨拶することで、子どもたちも自分に言われていることを意識し、挨拶が返ってくるようになった。
先生自身が正しくきれいな日本語を使用する。	B	職員が正しい日本語を使用するように心がけた。保育以外でも、保護者会、面談等で話す機会でも意識するようにした。子どもたちと話す他に、保護者と話すことも多い。面談、保護者会時など受け取り手の気持ちを考慮しての話し方の工夫が必要である。
様々な食材を味わう。	B	収穫した作物を園で調理し味わった。育てた学年だけが味わうのではなく、他学年へもおすそ分けをして、園全体で収穫した作物を味わう喜びを感じることができた。
畑の作物を通して食材に興味を持つ。	B	畑への作物への興味・関心が持てるように、写真を掲示したり、作物に関する絵本や歌を歌ったりと工夫した。
折り紙やテープ類など適した使い方を考えて行う。	B	子どもたちの発想を大切にしながら、素材に適した使い方を子どもたち自身が考えられるように声をかけていった。紙類もすぐに捨てるのではなく、使えるものを取って置き、使用目的に合わせて子どもたちも考えて使っていた。
紛失したり、壊れたりしないように使い終わったら片づけをする。	B	個人のも物が落ちていたり保育者が声をかけたり、子どもたち同士で声をかけたりする姿がみられる。年長児も園庭での「片付け当番」を積極的に行ってくれているため、年長組の当番活動に助けられることも多い。個人のも物が紛失することがあったり、共有のもの扱いが粗雑になったりしていること見受けられた。

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	保護者アンケートの結果、そして、各個人の自己評価からは、おおむね目標は達成できていると思う。

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
身近なものや遊具に興味を持ち、自分なりに考えたり、作ったり、試したり、工夫したりして遊ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりがものにじっくりと取り組む。 ・他者への興味・関心を持つ。 ・いろいろなものに興味・関心を持つ。
身近なものを大切にする。	<ul style="list-style-type: none"> ・無駄遣いしないように考えて使用する。 ・使ったものは片付ける。 ・丁寧に扱う。